



祝吉中学校だより



令和7年11月21日

☆たくさんの生徒たちが参加を ～ 祝吉地区ふれあい文化祭 ～



10月3日(月)、秋晴れの素晴らしい天候に恵まれ、祝吉地区のふれあい文化祭が盛大に実施されました。会場には朝早くからたくさんの地域の方々がお越しになり、活気に満ちた一日となりました。

そんな賑わいの中、本校の生徒たちも文化祭を支えるために大活躍しました。朝早くから準備を手伝い、その後はそれぞれの持ち場で、生き生きと活動に取り組む姿が見られました。

ステージ上では、緊張感がありながらも落ち着いた進行で司会の役を務め上げ、会場を和ませました。また、会場では赤い羽根共同募金活動に元気な声で取り組み、青果販売ブースでは、地域の方と協力しながら手際よく品物をさばく手伝いをしました。子どもたち向けのイベント活動の運営では、笑顔で接し、遊びを通して交流を深めるなど、地域の一員として尽力する姿は本当に頼もしく、嬉しくなりました。



特に感動したのは、その参加意欲の高さです。土日には県大会を終えたばかりの陸上部の生徒が疲労を感じさせずにボランティアとして参加してくれました。さらに、部活動の休みの時間をあえてボランティア活動に充ててくれた女子バレー部の生徒たちもいました。



自分の時間を割いてまで「地域に貢献したい」と自主的に行動する意欲あふれる生徒たちの姿勢に、心から感心させられました。この文化祭での経験は、生徒たちにとって、地域とのつながりを感じ、奉仕の精神を育む貴重な学びの機会となったことでしょう。生徒の皆さん、本当にありがとうございました。

☆心をひとつに!熱戦「ボッチャ」体験 ～ 1年福祉体験 ～

10月の福祉講話に続き、11月7日には福祉体験学習を実施しました。体育館では、クラスごとに分かれ、障害者スポーツとして知られる「ボッチャ」を体験しました。

ボッチャは、誰もが楽しめるシンプルながら奥深いスポーツです。生徒たちは、どうすればチームの勝利に貢献できるかを常に考え、仲間と協力し合ってボールを投げ込みました。簡単なルールの中に隠された頭脳戦に夢中になり、「歓喜の声」と「悔しがる声」が体育館いっぱいに響き渡り、熱気あふれる活動となりました。



福祉というと、何か難しい専門的なことと考えがちです。しかし、この体験を通して、「相手を思いやり、みんなが安心して幸せに暮らせるように支え合うこと」こそが、福祉の根本だと実感できたのではないのでしょうか。それは、まさに今の学校生活の中で生徒たちが取り組んでいる活動、大切なことと繋がっているはずだと思っています。

☆声と表現で心に刻む平和の尊さ ～ 2年福平和学習 ～

2年生は、11月6日（木）に修学旅行前の平和学習の一環として朗読劇を鑑賞しました。

今回上演された作品「晴天の向こうへ」は、戦争末期、知覧特攻基地から出撃した延岡出身の特攻隊員と、その家族や父親の手記に基づき制作された、大変重みのある物語でした。

生徒たちは、朗読者3名の方の声の出し方や巧みな表現によって、特攻隊員、父親、家族といった様々な人物の心情を、まるでその場ににいるかのような臨場感をもって感じ取ることができました。戦争の悲劇と、残された



家族の深い愛と悲しみが胸に迫り、会場全体が感動に包まれました。また朗読劇の後には、パネルを使って戦争に関する話がありました。

この朗読劇は、歴史の事実を頭で理解するだけでなく、「命の尊さ」と「平和のありがたさ」を心と体で深く体験する貴重な機会となりました。



☆思いを形にした先輩の姿を ～ 都城地区小・中・高生意見発表大会 ～

今年度の小中高生意見発表大会が11月20日（木）に実施されました。例年生徒会執行部が大会への参加を行っており、代表学校の児童生徒の体験や取組について話を聴いています。

今年度は、本校の生徒会長である山際和奏さんが、「生徒会長として学んだこと」をテーマに発表をしました。



都城地区小・中・高生



重圧に苦しみながらも、公約実現のため生徒の声に耳を傾け「校則の見直し」に取り組みんだこと。困難な行事運営で挫折しそうになった際、仲間の支えによって立ち直り、成功に導いた経験などを紹介しながら、責任感自身を成長させ、周囲にも良い影響を与える大切な力であることに気付いたという内容でした。

山際和奏さんの誠実さ、困難に立ち向かう強さ、そして仲間への感謝が伝わる素晴らしい発表でした。

☆参観日における駐車場問題への対応を ～ 分散参観日 ～

11月21日（金）、駐車場混雑の問題を解消すべく分散による参観日を計画してました。保護者の皆さまには、時間の都合をつけていただきながら、お子様の授業の様子を観ていただきましたが、いかがだったでしょうか。

生徒たちは参観日ということで、やはり日頃よりは授業に取り組む姿勢を違っていたように思えました。1年生は懇談において、1年後となる修学旅行についての説明がありました。また2年生は、1週間後に修学旅行を控え直前の親子での説明会を実施しました。寒さも深まり感染症等の拡大も、学校としても気になるところでいます。

3年生は、10月31日に入試説明会を実施し、11月17日から学級ごとに進路に関する三者面談が実施されていますので、学級懇談は実施していませんが、いよいよ受験に向けて本格的に動き出す時期になりますので、体調面を含め十分気を付けて行ってほしいと思っています。

<連絡>

これまでクールビス機関として5月から10月までがノーネクタイとなっていましたが、今回教育委員会として「**通年ノーネクタイ**」を実施します。ご承知おきください。